

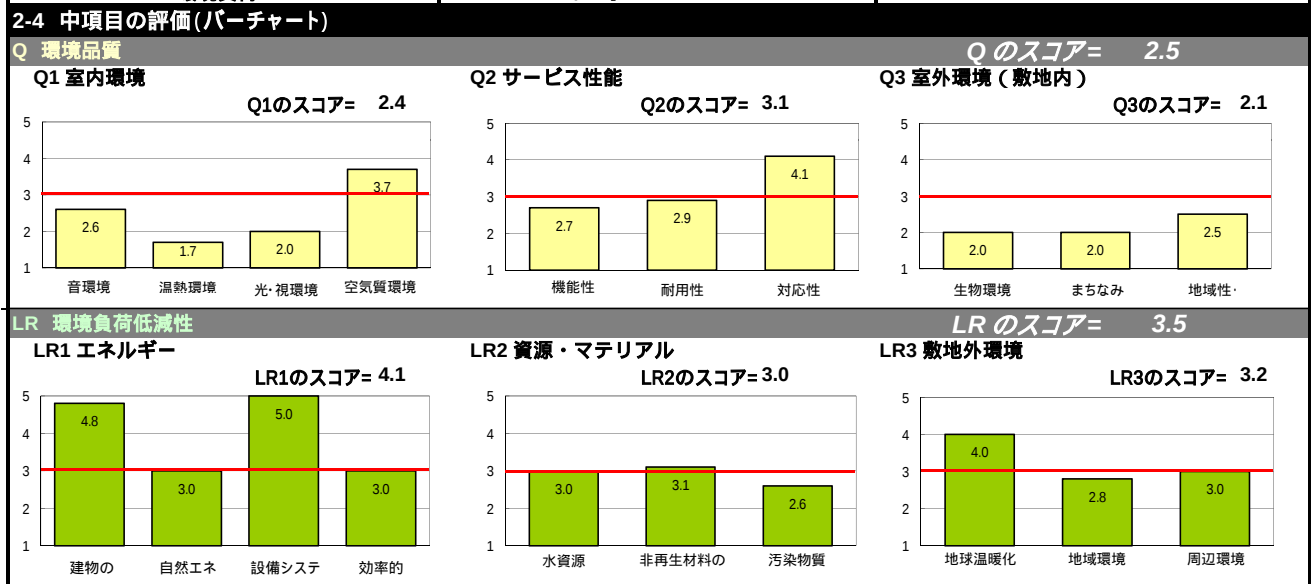
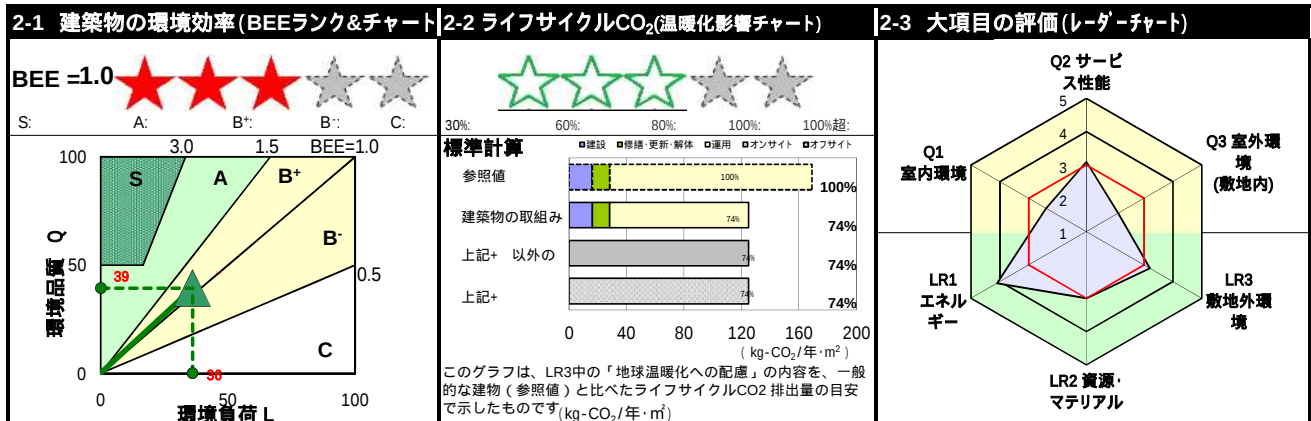
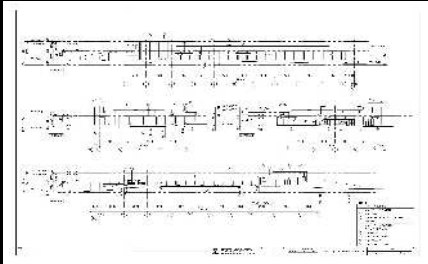
この評価ソフトは、改正省エネ基準の経過措置が終わる2015年3月までの期間限定で使用できます。

CASBEE 新築[簡易版]

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版) 2010年補遺版Ver.2 (BPI/BEI対応) 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2010bpi&bei(v.2.1)

評価結果

1-1 建物概要			1-2 外観	
建物名称	(仮称)オーケー早川城山店新築工事	階数	地上2F	
建設地	綾瀬市早川城山4丁目1-2,1-3,1-5,1-6	構造	S造	
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	420 人	
気候区分		年間使用時間	5,110 時間/年	
建物用途	物販店	評価の段階	実施設計段階評価	
竣工年	2015年9月 予定	評価の実施日	2014年7月1日	
敷地面積	6,324 m ²	作成者	村中建設	
建築面積	3,327 m ²	確認日	2014年7月1日	
延床面積	3,147 m ²	確認者	村中建設	



3 設計上の配慮事項			その他
総合			0
天井高や階高を高く設定していることにより利用者にとって広く感じる空間作りを行っており、全館禁煙でFの建材を採用することによって室内環境の向上を図っている。			
Q1 室内環境	全館禁煙でFの建材を採用している。	Q2 サービス性能	天井高や階高を高く設定していることにより利用者にとって広く感じる空間作りを行っている。
LR1 エネルギー	設備の省エネ化を積極的に図っている。(ERR=36%)	LR2 資源・マテリアル	非構造材にリサイクル材を使用している。
		LR3 敷地外環境	適切な量の駐車場と駐輪場を設置している。

- CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
- Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
- ライフサイクルCO₂とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
- 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される